

## 平成17年第3回神岡地域協議会会議録

平成17年11月18日(金曜日)午後6時

於 神岡総合庁舎 大会議室

### 出席委員

石山美恵子	小田原博	工藤正悦	今裕子
今野美幸	小林厚子	斉藤兼光	斉藤博伸
佐藤康晴	進藤純雄	鈴木和栄	竹原健子
竹原勇一郎	細谷洋造	宮原和恵	武藤良仁

### 欠席委員

鈴木百合子

### 当局出席者

支所長	鈴木三郎	次長	佐藤良幸
総務課長	伊藤久	税務課長	高橋宣孝
市民課長	竹原茂雄	農林振興課長	武藤隆二
土木課長	富山正元	教委神岡分室長	小林博久
学校給食センター所長	欠席	神岡保健センター主幹	塩谷良子
地域振興課長	石山晃	地域振興課副主幹	高橋誠
地域振興課主席主査	岩根浩幸		

### 1. 開会

議事録署名委員、議長指名 5番今野委員、6番小林委員

### 2. 支所長あいさつ

### 3. 議題「地域課題について」

#### (1) 概要説明

議長

これより議題にはいります。担当課長より事業の説明をお願いします。

**ア．「神岡町自治会支援事業」「まちづくり交付金事業」について**

地域振興課長

事業概要説明

**イ．敬老の日事業について**

市民課長

事業概要説明

**ウ．ほ場整備事業について**

農林振興課長

事業概要説明

**エ．下水道事業について**

土木課長

事業概要説明

**オ．教育委員会事業について**

教育委員会神岡分室長

事業概要説明（学校部活動助成も）

**（２）質問、意見**

議長

当局側から説明いただきましたが、質問意見は主要事業と学校部活動の二つに区切ってをお願いします。

竹原委員

私が自治会の方に携わっていることもありますので、お願いがあります。自治会の支援については、世帯数などで定められているそうですが、財政上から２５％カットされたと聞いております。実質７５％では地域の活性化ができないし、活動が出来なくなってきました。市の方にもっともっとカット率を低くなるようにお願いしたいと思います。また自治会連合会ですが、美化事業や資質の向上の事業を行っていますが今まで頂いていた額以下にならないよう極力いっぱいいただけるように頼みます。このままでは連合会がなりたっていかなくなります。

議長

貴重な意見ありがとうございます。我々としても自治会支援事業を極力減額することなく支援してほしいと思います。その他に自治会に関して質問ありましたらお願いします。

地域振興課長

私共としても竹原委員と気持ちは一体でございます。合併前から心配されていたことでもありますが、支所分ではない全市枠のほうがカットされたものであります。ただこのままでは従来の活動ができないということは分かりますし、神岡独自の特色ある制度を生かしてもらいたいということで、予算化しているものでございます。神岡に限らず他の地域でも特色ある制度があると思います。合併によりこれらが激変するのはうまくないということで、残してもらったものでありますので、地域協議会からも強い要請があったということで、財政当局とも交渉に臨んでまいりたいと思います。

竹原委員

神岡単独分の上乗せ分とありますが、合併前に提示された額でいいと考えてよろしいのでしょうか。

地域振興課長

17年度分については、まだ確定しておりませんので皆様のところには、まだ振り込まれておりませんが今年の予算は確保しております。18年度以降は予算獲得にむけてがんばっていきたいと思います。

竹原委員

17年度分はいつごろいただけるのでしょうか。

地域振興課長

本庁分と神岡分の作業がございまして、書類がそろわなかったりしたもので皆さんを悩ましているところでございますが、手順がおくれておりますが、できるだけ早く交付したいと思います。

支所長

今までと計算の仕方が違いますので、プラスあるいはマイナスになる町内会もあるとおもいます。来年度以降は今年と同額の予算を確保したいと考えています。これから財政課、市長の査定がありますが自治会活動四十数年の歴史がありますので、皆様の側面からの支援もお願いしたいと思います。

議長

協議会としても一致した意見でありますので、断固お願いしたいと思います。他にございませんか。

小田原委員

部活動支援が行われていない平和中学校ですが、以前は体育文化後援会がありまして又町の支援も得まして、子供たちが各大会に出場できました。今年はやりくりして

何とか各大会に出場できたと学校から聞いています。来年度以降については大会に参加させるためにどうするか悩んでいます。市当局としては大会のためにどの程度支援できるのでしょうか。

分室長

昨年神岡町のときは、宿泊交通費の満額が出ておりました。今年からは大仙市の補助要綱が定まっていますので、スポ少の県大会の場合は交通費のみで車1台につき5千円で上限3万円となっています。東北大会は宿泊交通費の3分の2の補助、全国大会は宿泊交通費の4分の3の補助となっております。部活動については県大会の場合は3分の1、東北全国大会は2分の1の補助というふうに定められています。

議長

体育文化後援会の解散時のメンバーとして、お話しすと中学校では部活動に全員参加しなくともよくなった。当時の理念はみんな平等にということで全員参加しているとみなして発足したそうです。そういうふうな経緯もあり後援会の理念に沿わない事情があって、各家々から年間120万くらいだと思いますが、その中から2割程基金として積み立て大きな大会がある時に参加できるようにしていた。最近新しい理念のもとにまたやろうじゃないかという動きもあるようです。なるべく早くできるように地域協議会としても、何か支援出来ないものかと考えてまいりたいところです。

分室長

両小学校には組織がありますが、中学校にはないということで部活に限らず学校の教材なり行事などにPTAでお金を寄せ合うということで、話し合いがなされているようです。

議長

組織ができて、子供たちがのびのび活動できるよう地域協議会としても環境づくりを支援していきたいと思います。

細谷さんから提言をいただきましたので、説明をお願いします。

細谷委員

これはお付き合いしてきた人たちの意見を聞く機会がありましたので、それをまとめたものでございます。これだけ厳しい予算では実現は無理と思いますが、そういうこともあって夢とつけたものです。ですからあまりとらわれないでください。むしろこれからは議論を深める方向を考えてもらいたいと思っています。

土木課長

試案(2)に鉄道東地区とありますが、具体的にどこのことをさしているのでしょうか。

細谷委員

駅向地区には、道路が出来てない。あっても狭いということから道路を先に作っていったらどうかという考えがいいのではというものです。

支所長

細谷委員からは貴重な提案ありがとうございました。各自持ち帰っていただき、次の機会に討論していただきたいと思います。協議会の主旨は委員の皆様に語り合ってもらいたいということで、これまでは一方的な説明でしたのでご不満もあったかと思いますが、次からはこういう形で進めたいと思いますのでよろしく願います。

議長

質問が無ければ、これで終了したいと思います。ご苦労様でした。

4 . 閉会